

スポーツイベント開催に伴う

年間経済効果(推計)

約 80.2 億円



※上記はあくまでも「推計」であり、結果は1つの目安として捉えてください。

① SSC誘致・支援スポーツイベント

開催件数41件・参加者数166,232人
(選手関係者28,568人+観覧者137,664人)

経済効果 5,402,305,848円

※平成23年10月～平成28年3月に開催された大会から算出した1人あたりの経済効果額は「日本コンgresコンベンションビューロー」作成の「経済効果測定ハンドブック」及び「平成17年さいたま市産業連関表」等により算出しました。

※経済効果額は平成23年10月～平成28年3月に開催された大会から算出した選手関係者・観覧者1人あたりの経済効果額に平成27年度にSSCが誘致・支援した大会の選手関係者・観覧者数を乗算しました。

③ SSC主催事業

第4回さいたまマーチ～見沼ソーデーウオーク～
(参加者数6,050人)

経済効果 78,557,383円

※第4回さいたまマーチの参加者1人あたりの経済効果額は「日本コンgresコンベンションビューロー」作成の「経済効果測定ハンドブック」及び「平成17年さいたま市産業連関表」等により算出しました。

※経済効果額は第4回さいたまマーチの参加者アンケート調査をもとに算出した参加者1人あたりの経済効果額に参加者数を乗算しました。

② SSC共催事業

J:COM presents 2015ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム(推計来場者数95,000人)

経済効果 2,534,922,000円

※経済効果額は主催者発表額です。

8,015,785,231円

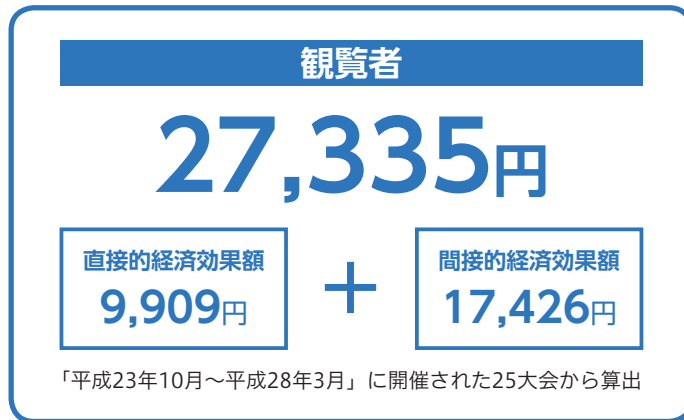
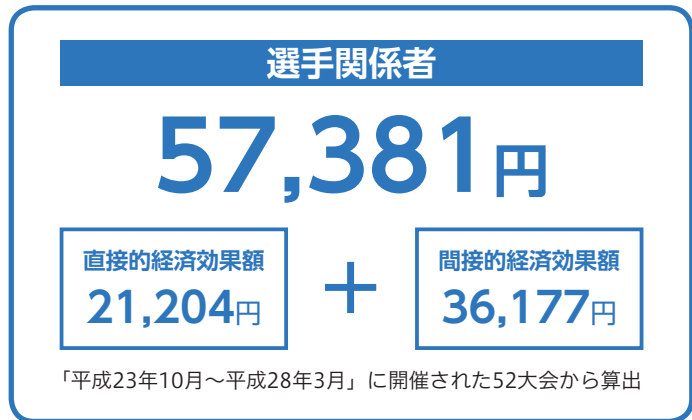
スポーツイベント開催に伴う経済効果(推計)

年間経済効果額

年度	平成23年度(※)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	総計 (平成23~27年度)
金額	23 億 4,084万7,006円	70 億 4,021万1,354円	85 億 8,878万6,082円	53 億 8,925万3,106円	54 億 230万5,848円	287 億 6,140万3,396円
誘致・支援 件数	12件	31件	34件	39件	41件	157件
選手関係者 + 観覧者	15,713人 + 48,320人	41,480人 + 156,193人	40,197人 + 210,126人	52,285人 + 80,942人	28,568人 + 137,664人	178,243人 + 633,245人
参加者総数	64,033人	197,673人	250,323人	133,227人	166,232人	811,488人

※平成23年10月~平成24年3月

選手関係者・観覧者1人あたりの経済効果額 (平成27年度)



※平成23年10月~平成28年3月に開催された大会から算出した1人あたりの経済効果額は「日本コングレスコンベンションビューロー」作成の「経済効果測定ハンドブック」及び「平成17年さいたま市産業連関表」等により算出しました。

※平成23年度~26年度の年間経済効果額は、平成23年10月~平成27年3月に開催された大会から算出した選手関係者56,542円(38大会から算出)、観覧者30,058円(16大会から算出)に各年度のSSCが誘致・支援した大会の選手関係者・観覧者数を乗算しました。

※平成27年度の年間経済効果額は、平成23年10月~平成28年3月に開催された大会から算出した選手関係者・観覧者1人あたりの経済効果額に平成27年度にSSCが誘致・支援した大会の選手関係者・観覧者数を乗算しました。

※直接的経済効果とは、開催に伴う経費と参加者個人が直接消費する支出であり、地元地域に直接発生するものです。

※間接的経済効果とは、直接的な消費支出により新たに発生した需要に応えるため、各産業が原材料やサービスの生産活動を行う事で生じるものです。

※上記はあくまでも「推計」であり、結果は1つの目安として捉えてください。